# BIGLOBE クラウドストレージ

フォルダ同期ツール インストールマニュアル



2019/9/3

# 変更履歴

版	発行年月日	改版内容	作成者
1.0	2014/02/12	初版	NEC ビッグローブ
1.1	2014/04/01	社名を変更	ビッグローブ
1.2	2014/05/15	1.1 注意書きを追加	ビッグローブ
1.3	2016/02/17	サポートページの URL を変更	ビッグローブ
1.4	2019/05/09	各 Web サイトリンク先を修正	ビッグローブ
1.5	2019/09/03	FAQ リンク先を修正	ビッグローブ

		目次
目		次3
は	じめに	5
1	フォ	+ルダ同期の設定7
	1.1	プ新たにフォルダ同期をするための設定をしたい7
	1.2	分割アップロードしたい
	1.3	アップロードする際にファイルにパスワードを設定したい
	1.4	指定時間に自動で同期させたい
	1.5	ログを出力したい
	1.6	作成済みのフォルダ同期設定を変更したい
	1.7	作成済みのフォルダ同期設定を削除したい
2	全体	٤40
	2.1	回線切断時に自動で再接続させたい
	2.2	回線切断時のタイムアウト時間を設定したい 42
	2.3	フォルダ同期ツールの起動時に自動で同期したい 44
	2.4	フォルダ同期ツールの終了時に自動で同期させたい
	2.5	フォルダ同期中に表示される進捗ダイアログを非表示にしたい
3	フォ	ナルダ同期の実行
	3.1	設定済みのフォルダ同期設定をすべて実行したい 50
	3.2	フォルダ同期対象のファイル一覧をすべて確認したい
	3.3	特定のフォルダ同期設定のみ実行したい
	3.4	特定のフォルダ同期設定の同期対象ファイル一覧を確認したい
	3.5	すべてのフォルダ同期情報をリセットしたい
	3.6	クラウドストレージ上のファイルでパソコン上のフォルダをすべて上書きしたい

	3.7	パソコン上のファイルでクラウドストレージをすべて上書きしたい	61
4	その	2他	63
	4.1	表示言語(英語・日本語)を変更したい	63
	4.2	ヘルプを表示させたい	64
	4.3	バージョン情報を確認したい	65

#### はじめに

本マニュアルは、BIGLOBE クラウドストレージにおいて「フォルダ同期ツール」を提供するにあたり、フォルダ同期 ツールの操作方法について、実施したい項目別に記載するものです。

フォルダ同期ツールとは:

フォルダ同期ツールを使用することにより、クラウドストレージ上の特定のフォルダとパソコン上の特定のフォル ダを比較し、両者が最新の状態となるように同期することや、パソコン上のファイルが更新された場合はクラウドス トレージ上のファイルを更新したり、クラウドストレージ上のファイルが更新された場合はパソコン上のファイルを 更新したりすることも可能になります。

・用語定義

「同期」: クラウドストレージ上の特定フォルダとパソコン上の特定フォルダを比較し、それぞれのフォルダ内の

ファイルが同一になるように、動作することをいいます。

- 「アップロード」: クラウドストレージ上の特定フォルダとパソコン上の特定フォルダを比較し、パソコン上でファイル が追加、更新、または削除された場合に、クラウドストレージ上のフォルダに反映(上書き)することをい います。クラウドストレージ上でファイルが追加、更新、または削除されても、パソコン上のフォルダには 反映(上書き)されません。
- 「ダウンロード」: クラウドストレージ上の特定フォルダとパソコン上の特定フォルダを比較し、クラウドストレージ上 でファイルが追加、更新、または削除された場合に、パソコン上のフォルダに反映(上書き)することをい います。パソコン上でファイルが追加、更新、または削除されても、クラウドストレージ上のフォルダには 反映(上書き)されません。



#### ・注意事項

・設定された内容に従い同期動作が実行され、クラウドストレージ上/パソコン上のファイルが更新(上書き)、ま

たは削除された場合、更新(上書き)・削除される前の状態に戻すことはできませんので、同期設定を行う際は事前に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。

・また、クラウドストレージのグループフォルダなど、複数の利用者が参照・更新をする可能性のあるフォルダへ 同期処理を行う場合は、事前に利用者へ同期内容について周知していただく等により、利用者の意図しない更新 や削除が行われないようご注意ください。

・動作環境

最新の情報は Web サイトをご確認ください。

https://biz.biglobe.ne.jp/storage/service.html

・ログイン ID

ログイン ID について、コースおよび設定毎に以下のようになります。

コース	プライマリグループ機能の使用	ログイン ID
クラウドストレージ/クラ	_	ユーザ ID@法人 ID
ウドストレージプラス		
クラウドストレージ ST/HA	なし	ユーザ ID
	あり	ユーザ ID@プライマリグループ ID

・サポート情報

https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/

メンテナンスのお知らせなどの運用情報、サービス仕様書等、ご契約者様向けの情報を掲載していますので、適宜 ご覧いただきますようお願いいたします。

### 1 フォルダ同期の設定

1.1 プ新たにフォルダ同期をするための設定をしたい

フォルダの同期をするには、まず同期の設定を行います。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
<del>メシテナンズ(</del> M)	•
Language	•
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

・新しい同期接続先を追加するために、接続先の「sync1」を選択すると、画面右側が接続設定画面に変わります。

※表示されない場合は、左下の「追加」ボタンをクリックしてください。

🙆 オプション		x
	接続 動作設定 プロキシ セキュリティ スケジュール その他	_
Sync1		
	このコンピュータの同期を取るフォルダ 🔽 この設定で同期を行う	
	参照… 同期を取るサーバーのアドレス	
	図 ユーザIDとパスワードを記録する ユーザIDとパスワード	
	ユーザID パスワード 接続テスト	
	◎ クライアント認証を行う 証明書ファイル名	
	参照	
追加 削除	CK 適用 キャンセル	

・「接続」タブの以下の項目を入力します。

項目	説明
接続名	接続の名称(任意)
この設定で同期を行う(チェッ	チェックを入れるとフォルダ同期を実行した場合に同期の対象となります。チェッ
クボックス)	クを外しておくと、同期の対象にはなりません。フォルダ同期を一時的に停止した
	い場合や設定が途中の場合にはチェックを外します。
このコンピュータの同期を	クラウドストレージと同期をとりたいローカルパソコン上のフォルダまでのパス
とるフォルダ	*1
同期をとるサーバーのアド	https から始まるクラウドストレージのユーザフォルダまたはグループフォルダの
レス	アドレス ※1 ※2
ユーザ ID とパスワードを保	入力したユーザ ID とパスワードを保存しておきたい場合は、チェックを入れてお
存する(チェックボックス)	きます。
ユーザ ID	アクセスするログイン ID(***@*****)※3
パスワード	上記ログイン ID のパスワード

- ※1 WindowsOS の制限により、パスの長さは最大 260 文字までとなります。(パスの長さは C:¥等から始まって途中のフォルダ名とファイル名を含めた全ての文字数を指します。)パスの長さが制限を超えている場合は、フォル ダ同期ツール動作中に「ファイルの同期に失敗しました。指定されたパス、ファイル名、またはその両方が長すぎます。」というエラーが発生し同期されませんので、ご注意ください。
- ※2 ブラウザからアクセスする場合の URL とは異なりますので、以下のように指定してください。

クラウドストレージ(無料、有償)コース、クラウドストレージプラスコースの場合

https:// [ご利用サーバの URL]/ap/ [法人 ID]/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

([ご利用サーバの URL] は、ご契約ごとに異なります。)

例) ブラウザでログイン画面にアクセスする場合の URL が https://www.sample.jp/bmst/

法人 ID が [bmstaa01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/bmstaa01/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例)個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用する場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [プライマリグループ名] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ

名]

例) プライマリグループ名が [pri01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/pri01/taro

※3 「ユーザ ID@法人 ID」がログイン ID となります。

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合は、「ユーザ ID」がログイン ID となります。

※4 「証明書ファイル名」の項目は、クライアント認証機能を使用する場合に記入します。

クライアント認証機能を利用できるのは、クラウドストレージ ST/HA コースをご契約の場合となります。

特に指定のない場合、この項目の入力は不要です。

「クライアント認証を行う」のチェックボックスのチェックも不要です。

・「動作設定」タブの以下の項目を設定します。



項目	説明
動作	このフォルダ同期設定を実行した際に、どのように動作させたいかによって「同期」
	「アップロード」「ダウンロード」のいずれかを選択します。 <mark>※1</mark>
このコンピュータ上のファ	「同期」、もしくは「アップロード」を選択した場合のみ設定できます。パソコン
イルが更新されたときすぐ	上のファイルが更新されたらすぐにクラウドストレージにも反映させたい場合に
にアップロードする(チェック	はチェックします。
ボックス)	
同期時の動作設定	動作で「同期」を選択し、このフォルダ同期設定を実行した際に、クラウドストレ
(「動作」で「同期」を選択した場合 のみ設定可)	ージ上、もしくはパソコン上からファイルが削除されたときの動作、および同名の
	ファイルが両方で更新された場合の動作を選択します。※2

※1 各動作では、以下のように処理されます。

「同期」:「接続」タブで指定したクラウドストレージ上のフォルダとパソコン上のフォルダを比較し、それぞれのフォ ルダ内のファイルが同一になるように、動作します。例えば、クラウドストレージ上でファイルを追加・更新 した場合には、パソコン上にそのファイルをダウンロード(すでに同名のファイルが存在する場合には上書き) します。反対に、パソコン上でファイルを追加・更新した場合には、クラウドストレージ上にそのファイルを アップロード(すでに同名のファイルが存在する場合には上書き)します。クラウドストレージとパソコン上 の両方でファイルが更新された場合とどちらかでファイルが削除された場合は、「同期時の動作設定」で指定 した動作を行います。

「アップロード」:「接続」タブで指定したクラウドストレージ上のフォルダとパソコン上のフォルダを比較し、パソコ ン上でファイルが追加、更新、または削除された場合に、クラウドストレージ上のフォルダにも同じ内容を 反映(上書き)します。クラウドストレージ上でファイルが追加、更新、または削除されても、パソコン上 のフォルダには反映(上書き)されません。

「ダウンロード」:「接続」タブで指定したクラウドストレージ上のフォルダとパソコン上のフォルダを比較し、クラウ ドストレージ上でファイルが追加、更新、または削除された場合に、パソコン上のフォルダにも同じ内容を 反映(上書き)することをいいます。パソコン上でファイルが追加、更新、または削除されても、クラウド ストレージ上のフォルダには反映(上書き)されません。

※2 各動作では、以下のように処理されます。

**サーバー上のファイルが削除されたとき**: クラウドストレージ上のファイルが削除された場合の動作を指定します。 「削除」: クラウドストレージ上で削除された同名のファイルをパソコン上からも削除します。

「アップロード」:パソコン上に保存されている同名のファイルをクラウドストレージ上にアップロードします。 「自分で選択する」:このフォルダ同期設定を実行した際に、クラウドストレージ上で削除されたファイルが発見され た場合、その都度利用者に対して「削除」するか「アップロード」するかを確認します。 **このコンピュータ上のファイルが削除されたとき**:パソコン上のファイルが削除された場合の動作を指定します。 「削除」:パソコン上で削除された同名のファイルをクラウドストレージ上からも削除します。

「ダウンロード」: クラウドストレージ上に保存されている同名のファイルをパソコン上にダウンロードします。

「自分で選択する」:このフォルダ同期設定を実行した際に、パソコン上で削除されたファイルが発見された場合、そ

の都度利用者に対して「削除」するか「ダウンロード」するかを確認します。

# 両方のファイルが更新されたとき:同じ名称のファイルがクラウドストレージ上/パソコン上の両方で更新された 場合の動作を指定します。

「アップロード」:パソコン上に保存されている同名のファイルをクラウドストレージ上にアップロード(上書き)し

ます。

- 「ダウンロード」: クラウドストレージ上に保存されている同名のファイルをパソコン上にダウンロード(上書き)し ます。
- 「自分で選択する」: このフォルダ同期設定を実行した際に、クラウドストレージ上/パソコン上の両方で更新された 同じ名称のファイルが発見された場合、その都度利用者に対して「アップロード」するか「ダウンロード」 するかを確認します。

#### 

注意事項

- ・設定された内容に従い同期動作が実行されクラウドストレージ上/パソコン上のファイルが更新(上書き)、また は削除された場合、更新(上書き)・削除される前の状態に戻すことはできませんので、同期設定を行う際は事前 に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。
- ・また、クラウドストレージのグループフォルダなど、複数の利用者が参照・更新をする可能性のあるフォルダへ 同期処理を行う場合は、事前に利用者へ同期内容について周知していただく等により、利用者の意図しない更新 や削除が行われないようご注意ください。

#### ・プロキシを使用している場合は「プロキシ」タブを設定します。

注)「プロキシ」タブの設定は必ずしも行う必要はありません。

設定する必要があるかどうか、どのような値を設定するかは、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理 者にご確認ください。

・プロキシサーバーの確認

ここでは、例として Internet Explorer® 11.0 のプロキシサーバーの確認方法を解説します。

Internet Explorer を立ち上げ、メニューバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックして、

「インターネットオプション」の「接続」タブを開いて「LANの設定」ボタンを押します。

インターネット オプション	? 🔀
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム	」 詳細設定
インターネット接続を設定するには、 [セットアップ]をクリックしてください。	セットアップ(U)
ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定	
	追加(D)
	VPN の追加(P)
	削除(R)
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 [設定] を選択してください。	設定(S)
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定	
LAN の設定はタイヤルアップ接続には適用されません。タ ヤルアップには上の設定を選択してください。	LAN の設定(L)
OK	ンセル 適用(A)

・ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

\*「自動構成」の「自動構成スクリプトを使用する」にチェックがあり、アドレス欄に入力されている

アドレスがある場合



⇒「プロキシ」タブの「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェックし、

「自動構成スクリプトを使用する」の「スクリプトの場所」に Internet Explorer と同じアドレスを入力

🞯 オプション	
● 全体設定 ● 接続先 ● 一種紙先 ● 同期フォルダ	接続 動作語定     プロキシ     セキュリティ     スクジュール     その他       マレーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する     フレビサーバーの原定       ● 自動構成スクリフトを使用する     スクリナーの場所       ************************************
追加 削除	OK 適用 キャンセル

\*「プロキシ サーバー」の「LAN にプロキシ サーバーを使用する(これらの設定はダイヤルアップまたは

VPN 接続には適用されません)」にチェックがあり、アドレス欄、ポート欄に記載がある場合



- ⇒「プロキシ」タブの「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェックし、
- 「手動設定する」のアドレス欄とポート欄に Internet Explorer と同じアドレスとポートを入力



補足)

・プロキシサーバーに認証が必要な場合は、「プロキシサーバーには認証が必要」チェックボックスをチェックし、

ユーザ ID とパスワードを入力します。

- ・プロキシサーバー等の制限で、サイズの大きいファイルのアップロードに失敗する場合は、分割アップロードを 設定します。特に問題がない場合は、変更する必要はありません(規定値:「しない」)。
- ・お客様のネットワーク環境については、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

・「接続」タブ、「動作設定」タブ、「プロキシ」タブの必要項目を入力後、「接続」タブの「接続テスト」ボタンを押し

ます。接続テストに成功したら「OK」ボタンを押して、接続先の設定を終了します。



#### ※接続テストに失敗した場合の考えられる原因と対処法

・接続エラー パターン①

接続エフー	-
8	このアドレスはCloudStorageのフォルダではないか、または WebDAVに準規していません。 「接続先サーバーアドレス」の設定を確認して下さい。 ヒント CloudStorageに接続する場合はWebブラウザからアクセスするアド レスと異なります。 「接続先サーバーアドレス」には次のように指定します。 [httpまたはhttps]://[サーバー名]/[ユーザフォルダまたはグループフ オルダ] 例 サーバー名が「fileserver」でグループフォルダ「group1」に接続 するとき http://fileserver/group1
+**	ок
按続上	.7-
E	<ul> <li>サーバーには接続できましたが、指定されたフォルダが存在しません。</li> <li>「接続先サーバーアドレス」の設定を確認してください。</li> <li>ヒント</li> <li>CloudStorageに接続する場合はWebブラウザからアクセスするアドレスと異なります。</li> <li>「接続先サーバーアドレス」には次のように指定します。</li> <li>[httpまた(dhttps]://[サーバー名]/[ユーザフォルダまたはグループフォルダ]</li> <li>例 サーバー名が「fileserver」でグループフォルダ「group1」に接続するとき</li> <li>http://fileserver/group1</li> </ul>

考えられる原因: 接続先サーバーアドレスが間違っているため、対象のフォルダに接続できていない可能性が

あります。

対処方法:「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/(接続エラー表示内の[サーバ名]に

あたります)」の部分に誤りがないか、再度ご確認ください。

・接続エラー パターン②



考えられる原因: クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「法人 ID(プライマリG)」や

「個人フォルダ名、またはグループフォルダ名」が間違っているためアクセスできていない

可能性があります。

対処方法:「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/~」の「/ap/より後ろ」の部分に

誤りがないか、再度ご確認ください。

・接続エラー パターン③



考えられる原因:クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「ユーザ ID」に指定したログイン ID

ではアクセス権のないフォルダを指定している可能性があります。

対処方法:アクセス権のないグループフォルダ名やユーザフォルダ名を指定していないか、再度ご確認ください。

・接続エラー パターン④



考えられる原因:クラウドストレージのサーバーへ接続できていません。「プロキシ」タブに設定している

「スクリプトの場所」や「アドレス」の値に誤りがある可能性があります。

対処方法:「プロキシ」タブに設定する「スクリプトの場所」や「アドレス」の値については、お客様社内のネットワ

ーク環境により異なりますので、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

#### ・「ログイン画面」が表示される

ロヴイン	グイン
ユーザID: パスワード:	
	<u>ОК</u> <i>‡</i> +ууди

考えられる原因:ログイン ID、もしくはパスワードに誤りがある可能性があります。

対処方法: ログイン ID、パスワードを正しく指定しているか、再度ご確認ください。

#### 1.2 分割アップロードしたい

ご利用のプロキシサーバー等の制限で、サイズの大きいファイルのアップロードに失敗するといった場合には分割アップロードの設定をすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。



・分割アップロードの設定をしたい接続先を選択し、「プロキシ」タブをクリックします。

🙆 オプション		x
● 全体設定 ● ● ★検売元 ● ● ● ★検売元 ● ● 同期フォルダ	<ul> <li>接続 動作設定 プロギシ セ・コリティ スケジュール その他</li> <li>▼ サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する</li> <li>プロキシサーバーの設定</li> <li>● 自動構成スクリプトを使用する スクリプトの場所</li> </ul>	
	<ul> <li>● 手勧設定する <ul> <li>アドレス</li> <li>ポート</li> </ul> </li> <li>オート</li> <li>オ</li></ul>	
	分割アップロード プロキシサーバー等の制限でサイズの大きいファイルのアップロードに失 敗する場合は、分割アップロードの設定を行ってください。 分割アップロード	
道加創作	OK 適用 キャンセル	

🐵 オプション		<b></b>
<ul> <li>● オプション</li> <li>● 全体設定</li> <li>● 接続先</li> <li>● 一● 接続先</li> <li>● 同期フォルダ</li> </ul>	接続       動作設定       プロキシ       セキュリティ       スケジュール       その他         ● サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する       プロキシサーバーの設定       ●       自動構成スクリプトを使用する       スクリプトの場所         ● 自動構成スクリプトを使用する       スクリプトの場所       ■       ####################################	-h ***
道加 肖顺余	分割アップロード しない した() 128kB に分割してアップロード 256kB に分割してアップロード 512kB に分割してアップロード 512kB に分割してアップロード 1024kB に分割してアップロード 1004kB に分割してアップロード	21k

・「分割アップロード」の選択肢の中から分割容量を選択し、「OK」もしくは「適用」をクリックしてください。

1.3 アップロードする際にファイルにパスワードを設定したい

フォルダ同期ツールを使ってパソコンからクラウドストレージにファイルをアップロードする際にパスワードを設定 することができます。この機能を利用すると、「フォルダ同期ツール」と同時にインストールされる「クライアントツ ール」で同じパスワードを指定してダウンロードしない限り、ファイルの内容を読み取ることができなくなります。

- 「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、
  - メニューから「オプション」を選択します。



アップロードする際にパスワードを設定したい接続先を選択し、「セキュリティ」タブをクリックします。

🔞 オプション		×
● 全体設定 ● 接続 <del>生</del> ● 同期73ルダ	<ul> <li>         接続 動作設定 ブロキシ セポユリティ スケジュール その他         <ul> <li>サーバーにアップロードする際にファイルを培考化する</li> <li>ファイルパスワード</li></ul></li></ul>	
	ビント 「サーバーにアップロードする際にファイルを暗号化する」を利用すると CloudStorage クライアントッフルで同一のパスワードを指定してダウンロー ドレない別ワファイルの内容を読み取ることなできせん。管理者に内容を 見られたくない場合や特定重要なファイルをやり取りする際に利用すると 便利です。この機能はサーバーヘアップロード時に指定されたパスワードで 自動的に暗号化し、ダウンロード時に自動的に復号化を行います。	
追加 削除	OK 適用 キャンt	216

・「サーバーにアップロードする際にファイルを暗号化する」にチェックを入れ、パスワードを指定して、「OK」もし

くは「適用」をクリックします。

🙆 オプション		×
▲ ● 全体設定 ● ● 接続先 ● ● 同期フォルダ	お洗 動作設定 フロキシ ビキュワフィ スタジュール その他   「サーバーにアップロードする際にファイルを暗号化する ファイルパスワード   以2ワード ************************************	
「追加」「削除」	OK 適用 キャンセ	91

### 

設定したパスワードを後から確認する方法はありません。パスワードは間違って入力しないよう、充分にご注 意ください。利用途中でパスワードを変更した場合、変更前のパスワードで既にクラウドストレージにアップ ロードされているファイルを開けなくなる場合がありますので、パスワードの変更には十分注意してください。 1.4 指定時間に自動で同期させたい

あらかじめスケジュールを設定しておくことで、自動的に指定した動作を取るように同期スケジュールを設定することができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)		
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)		
オプション(0)		
メンテナノス(M)	•	
Language	•	
ヘルプ(H) バージョン情報(A)		
終了(X)		

メニューから「オプション」を選択します。

・スケジュールを設定したい接続先を選択し、「スケジュール」タブをクリックします。



・「追加」をクリックして「スケジュールの編集」画面で同期をとる日時を指定し、「OK」をクリックします。

🙆 スケジュールの編集			x
同期を取る日時を指定	こしてください		
毎日・	毎時 ▼	0分	•
	Ж	キャンセル	

\*指定できる単位は以下です。

日単位:毎日、毎週日曜日、毎週月曜日、毎週火曜日、毎週水曜日、毎週木曜日、毎週金曜日、毎週土曜日

時単位:毎時、0時~23時

分単位:0分、5分、10分、15分、20分、25分、30分、35分、40分、45分、50分、55分

・「現在登録されている同期スケジュール」に設定したスケジュールが登録されているか確認してください。

スケジュール内容を変更したい場合は対象のスケジュールを選択して「編集」を、削除したい場合は「削除」をクリックしてください。

🙆 オプション			×
←● 全体設定 ●● 接続先 ●● 同期フォルダ	接続 動作設定 : 現在登録されている 毎週水曜日 10時 0	プロキシ セキュリティ 同期スケジュール 分	25ジュール その他 道加 編集 肖l除
	「同期」動作時のスパ サーバー上のファイノ ● 削除	ケジュール動作設定 ↓が削り除されたとき ◎ アップロード	◎ 自分で選択する
	このコンピュータ上0. ○ 削除	Jファイルか削除されたとう ◎ ダウンロード	● 自分で選択する
	両方のファイルが更 <ul> <li>アップロード</li> </ul>	新されたとき	◎ 自分で選択する
追加 削除		ОК	適用 キャンセル



#### 注意事項

・複数のスケジュール設定を行う場合、既に設定してあるスケジュールと重なる時間での設定はできません。

・複数のスケジュール設定をしていて 1 つ前のスケジュール動作が終了していない場合は、その動作が終了してから 次のスケジュールの処理を行うため、指定した時間に動作が始まらない場合があります。

・スケジュールを設定した場合、指定した時刻になると自動的に設定した動作が始まりますので、グループフォルダな

ど、複数の利用者がいるフォルダを同期する場合はご注意ください。

・スケジュールが設定されていても、フォルダ同期ツールが起動されていない場合やパソコンの電源が切れている場合、 自動的に動作は始まりません。

・クラウドストレージプラスコースや無料コース、旧クラウドストレージコースの場合は、毎日日本時間の深夜に 30 分程度の計画停止がありますので、ご注意ください。 【スケジュールを設定したフォルダ同期設定の「動作設定」タブの動作で「同期」を選択していた場合】

・手動で同期を実行する際とは別に、スケジュールが実行された場合の同期動作の設定をします。

「スケジュール」タブの「「同期」動作時のスケジュール動作設定」を指定し、「OK」もしくは「適用」をクリック します。

<ul> <li>オフション</li> <li>金 全体設定</li> <li>単結告</li> </ul>	接続 動作設定 プロキシ セ	►× キュリティ スケジュール その他
<ul> <li>(10) 10(10)</li> <li>(10) 1</li></ul>	現在登録されている同期スケジュ  毎週水曜日 10時 0分	ール 追加 編集
	「同期」動作時のスケジュール動作 サーバー上のファイルが削除され ◎ 削除 ◎ アップ	■ FUPま 作設定 たとき ロード ● 自分で選択する
	このコンピュータ上のファイルが削 ● 削除  ● ダウン	除されたとき /ロード ◎自分で選択する
	両方のファイルが更新されたとき <ul> <li>アップロード</li> <li>ダウン</li> </ul>	ノロード <ul> <li></li></ul>
道加創作		OK 適用 キャンセル

各動作では、以下のように処理されます。

サーバー上のファイルが削除されたとき: クラウドストレージ上のファイルが削除された場合の動作を指定します。

「削除」: クラウドストレージ上で削除された同名のファイルをパソコン上からも削除します。

「アップロード」:パソコン上に保存されている同名のファイルをクラウドストレージ上にアップロードします。

「自分で選択する」:このフォルダ同期設定を実行した際に、クラウドストレージ上で削除されたファイルが発見され

た場合、その都度利用者に対して「削除」するか「アップロード」するかを確認します。

「自分で選択する」を選択し、クラウドストレージ上で削除されたファイルが発見された場合、利用者が「削

除」するか「アップロード」するかを選択するまで、同期は一時中断されますので、ご注意ください。

このコンピュータ上のファイルが削除されたとき:パソコン上のファイルが削除された場合の動作を指定します。

「削除」:パソコン上で削除された同名のファイルをクラウドストレージ上からも削除します。

「ダウンロード」: クラウドストレージ上に保存されている同名のファイルをパソコン上にダウンロードします。

「自分で選択する」: このフォルダ同期設定を実行した際に、パソコン上で削除されたファイルが発見された場合、そ の都度利用者に対して「削除」するか「ダウンロード」するかを確認します。

「自分で選択する」を選択し、パソコン上で削除されたファイルが発見された場合、利用者が「削除」するか 「ダウンロード」するかを選択するまで、同期は一時中断されますので、ご注意ください。

両方のファイルが更新されたとき:同じ名称のファイルがクラウドストレージ上/パソコン上の両方で更新された

#### 場合の動作を指定します。

- 「アップロード」:パソコン上に保存されている同名のファイルをクラウドストレージ上にアップロード(上書き)します。
- 「ダウンロード」: クラウドストレージ上に保存されている同名のファイルをパソコン上にダウンロード(上書き)します。
- 「自分で選択する」: このフォルダ同期設定を実行した際に、クラウドストレージ上/パソコン上の両方で更新された 同じ名称のファイルが発見された場合、その都度利用者に対して「アップロード」するか「ダウンロード」 するかを確認します。
  - 「自分で選択する」を選択し、クラウドストレージ上/パソコン上の両方で更新された同じ名称のファイルが発見された場合、利用者が「アップロード」するか「ダウンロード」するかを選択するまで、同期は一時中断されますので、ご注意ください。



注意事項

- ・設定された内容に従い同期動作が実行されクラウドストレージ上/パソコン上のファイルが更新(上書き)、また は削除された場合、更新(上書き)・削除される前の状態に戻すことはできませんので、同期設定を行う際は事前 に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。
- ・また、クラウドストレージのグループフォルダなど、複数の利用者が参照・更新をする可能性のあるフォルダへ 同期処理を行う場合は、事前に利用者へ同期内容について周知していただく等により、利用者の意図しない更新 や削除が行われないようご注意ください。

#### 1.5 ログを出力したい

初期設定ではログの出力は OFF になっていますが、調査などのためにフォルダ同期ツールのログを出力させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。



・ログを出力したい接続先を選択し、「その他」タブをクリックします。

🙆 オプション	×
…● 全体設定 ● ● <del>核优先</del> ● ● 同期7ォルダ	接続 動作設定 プロキシ セキュリティ スケジャール その他 動作ログを出力する 動作ログ出力ディレクトリ名
	ログ保存日数 1 表示 参照 デバッグログを出力する デバッグログファイル名 log.txt
	参照… HTTPバージョン 自動 ▼ 認証オプション ■ 統合 Windows認証を使用しない
這加創作	OK         適用         キャンセル

・動作ログを出力する場合、「動作ログを出力する」にチェックをし、「動作ログディレクトリ名」、「ログ保存日数」を

指定します。

デバックログを出力する場合は、「デバックログを出力する」にチェックをし、「デバックログファイル名」を指定し

ます。

設定を終了したら、「OK」もしくは「適用」をクリックします。

<ul> <li>● オブション</li> <li>● 全体設定</li> <li>● 接続先</li> <li>● 同期フォルダ</li> </ul>	接続 朝作設定 フロキシ セキュリティ スケジュール その他                     かけ作ログセカカする             かけ作ログセカカする             かけ作ログロカディレクトリ名             C:¥Users¥Public¥log             Dグ保存日数             アバッグログを出力する             アバッグログを出力する             アバッグログを出力する             アバッグログファイル名             C:¥Users¥Public¥log¥debug¥log.txt             HTTPバージョン             記証オブション             統合 Windowss認証を使用しない	
<u>追加</u> 削除	OK 適用 キャンセル	

△ 「その他」タブの「HTTP バージョン」、「認証オプション」については、初期値のまま変更する必要はありません。

1.6 作成済みのフォルダ同期設定を変更したい

すでに作成済みのフォルダ同期の設定内容を変更することができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。

	同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)		
	回期対象シアイルの「見(L)… 同期先を選択して同期を取る(Y)… 同期 <u>先を選択</u> して対象ファイルの一覧(I)…		
••••••	オプション(0)		
	Language	•	
	ヘルプ(H) バージョン情報(A)		
	終了(X)	- C	<b>B</b>

・設定を変更したい接続先を選択し、本マニュアル1.1~1.5に従って、変更したい項目を変更します。

🙆 オプション		×
<ul> <li>● オブション</li> <li>● 全体設定</li> <li>● ● 操病先</li> <li>● 同期フォルダ</li> </ul>	<ul> <li>接続 動作設定 ブロキシ セキュリティ スケジュール その他</li> <li>接続名</li> <li>同期フォルダ</li> <li>このコンピュータの同期を取るフォルダ</li> <li>この設定で同期を行う</li> <li>C*Users*Public*同期フォルダ</li> <li>の町ドレス</li> <li>https://*************/ap/***/***/</li> <li>マーザIDとパスワードを記録する</li> <li>ユーザIDとパスワード</li> <li>ユーザID *****@*****</li> <li>パスワード ********</li> <li>接続テスト</li> <li>クライアント認証を行う</li> </ul>	×
這加創作	クライアント認証を行う 証明書ファイル名 参照… OK 通用 キャンセル	

・変更作業が終了したら、「OK」もしくは「適用」をクリックします。

※「このコンピュータの同期をとるフォルダ」、「同期をとるサーバーのアドレス」を変更した場合は、「OK」

もしくは「適用」をクリックすると以下の画面が表示されます。



クラウドストレージ上、もしくはパソコン上の同期対象となるフォルダが変更されたため、これまで同期された情

報をリセットする必要がありますので、「OK」をクリックすると変更処理が完了します。

1.7 作成済みのフォルダ同期設定を削除したい

すでに作成済みのフォルダ同期の設定を削除することができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。

	同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)		
	同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)		
	オプション(0)		
	メンテナンス(M)	•	
1. A.	Language	•	
	ヘルプ(H) バージョン情報(A)		
	終了(X)	<b>_</b>	

・削除したい接続先を選択し、左下の「削除」をクリックします。

💿 オプション		×
<ul> <li>オブション</li> <li>全体設定</li> <li>予報表先</li> <li>同期フォルダ</li> </ul>	接続	×
道加	iI明書ファイル名 参照。 OK 適用 キャンセル	Þ

・確認画面が表示されますので、削除してよければ「はい」をクリックすると、削除処理が完了します。

削除確認 🛛 🕅
2の接続を削除しますか?
はい(Y) いいえ(N)

### 2 全体

#### 2.1 回線切断時に自動で再接続させたい

同期動作中に一時的にインターネット接続が切断された場合に、再接続設定をすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。



・「全体設定」画面の「再試行オプション」にある「回線切断時に自動で再接続する」にチェックし、「試行間隔」、「再 試行上限」を指定します。設定を終了したら、「OK」もしくは「適用」をクリックします。

(初期値では、試行間隔10秒、再試行上限3回となっています。)

<ul> <li>オプション</li> <li>全体設定</li> </ul>	
<ul> <li>●● 接続先</li> <li>●● 同期フォルダ</li> </ul>	再該行オブション       図 回線・切断時に自動で再接続する       試行間隔     10       秒     再該行上限       3     回       b(人)アウト     -       一覧取(得時     20       その他     100
	CURE 100 C 同期オプション 記載が身に同期をとる 終 7 時に同期をとる 同期中にご進捗ダイアログを表示しない
道加 前除	OK 適用 キャンセル

2.2 回線切断時のタイムアウト時間を設定したい

同期動作中に一定時間応答がない場合は処理を終了させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。



・「全体設定」画面の「タイムアウト」にある「一覧取得時」、「その他」を指定します。設定を終了したら、「OK」も

しくは「適用」をクリックします。

(初期値では、一覧取得時 20 秒、その他 100 秒となっています。)

🙆 オプション		×
<ul> <li>         全体設定 接続先         ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	全体設定 ■話行オブション ◎ 回線切断時に自動で再接続する 話行間隔 10 秒 ■話行上限 3 回 タイムアウト ●覧取得時 20 秒 その他 100 秒 日期時に同期をとる 絵7時に同期をとる ◎ 終了時に同期をとる ◎ 同期中に進捗ダイアログを表示しない	
道加創作	OK 適用 キャンセ	JL ]

2.3 フォルダ同期ツールの起動時に自動で同期したい

フォルダ同期ツールの起動時に設定済みの同期動作を実行させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。



・「全体設定」画面の「同期オプション」にある「起動時に同期をとる」チェックボックスをチェックし、「OK」もし

くは	「適用」	をクリックします。
10		

🙆 オプション		×
<ul> <li>● オブション</li> <li>● 全体設定</li> <li>● 接続先</li> <li>● 同期フォルダ</li> </ul>	全体設定         再試行オブション         回線切断時に自動で再接続する         試行間隔       10         10       秒         再試行上限       3         タイムアウト       -         一覧取得時       20         クの他       100         市期オブション       -         直動時に同期をとる       -         除了時に同期をとる       -         同期中に進捗ダイアログを表示しない       -	
道加前一次	のK適用 年ャンセ	ll I

次回「フォルダ同期ツール」起動時から、設定済みのフォルダ同期設定が実行されます。

▲ 複数のフォルダ同期設定をしていた場合、フォルダ同期ツールを起動するとすべての同期設定が順に実行されますので、

ご注意ください。特定のフォルダ同期設定のみを実行することはできません。

2.4 フォルダ同期ツールの終了時に自動で同期させたい

フォルダ同期ツールの終了時に設定済みの同期動作を実行させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
<u>&gt;/&gt;,〒+&gt;,ス(№)</u>	- <b>F</b>
 Language	•
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

・「全体設定」画面の「同期オプション」にある「終了時に同期をとる」チェックボックスをチェックし、「OK」もし

🙆 オプション		X
<ul> <li>● 全体設定</li> <li>● 後続先</li> <li>● ● 接続先</li> <li>● ● 同期フォルダ</li> </ul>	全体設定 再試行オブション ○回線切断時に自動で再接続する 試行間隔 10 秒 再試行上限 3 回 タイムアウト 一覧取得時 20 秒 その他 100 秒 同期オブション 記動時に同期をとる 系が「時に同期をとる 同期中にご進捗ダイアログを表示しない	
道加創作	OK 適用 キャンセ	<i>⊪</i>

くは「適用」をクリックします。

次回「フォルダ同期ツール」終了時から、設定済みの同期設定が実行されます。

## 

複数のフォルダ同期設定をしていた場合、フォルダ同期ツールを終了するとすべての同期設定が順に実行されますので、

ご注意ください。特定のフォルダ同期設定のみを実行することはできません。

2.5 フォルダ同期中に表示される進捗ダイアログを非表示にしたい

フォルダ同期処理中に表示される進捗ダイアログを非表示にすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「オプション」を選択します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
x <del>);;;;x(m)</del>	•
Language	•
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

・「全体設定」画面の「同期中に進捗ダイアログを表示しない」チェックボックスをチェックし、「OK」もしくは「適

用」をクリックします。

🙆 オプション	
<ul> <li>● 全体設定</li> <li>● 後続先</li> <li>● 同期フォルダ</li> </ul>	全体設定         再試行オブション         回線切断時に自動で再接続する         試行間隔       10         車試行上限       3         タイムアウト         一覧取得時       20         ジロ線       100         市試行プション          ■ 起動時に同期をとる          ● 常期中に進捗ダイアログを表示しない
追加 削除	OK 適用 キャンセル

・次回の同期処理実行時から進捗ダイアログが表示されなくなります。

Δ	
and the second s	

フォルダ同期処理が開始した後に進捗ダイアログ画面上の「非表示」ボタンをクリックすることでも、進捗ダイアログ

を非表示にすることができます。

3.1 設定済みのフォルダ同期設定をすべて実行したい

フォルダ同期ツールに設定されているすべての同期設定を実行させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「同期を取る」を選択します。

	回期を取る(5) 同期対象ファイルの一覧(L)
	同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)
	オプション(0)
	メンテナンス(M) ・
100 C	Language •
	ヘルプ(H) バージョン情報(A)
	終了(X)

・フォルダ同期処理が開始されます。同期処理は設定画面の上から順に実施されます。

💿 ファイルを同期しています	
「同期フォルダ」を同期しています…	
■ ファイルを確認しています… (5/40)	
● 詳細情報	キャンセル

・フォルダ同期処理中は、タスクトレイに表示されるロゴがオレンジ

・フォルダ同期処理が終了すると、進捗ダイアログ閉じ、タスクトレイのロゴが緑 🌍 に戻ります。

## 

注意事項

- ・設定された内容に従い同期動作が実行されクラウドストレージ上/パソコン上のファイルが更新(上書き)、また は削除された場合、更新(上書き)・削除される前の状態に戻すことはできませんので、同期設定を行う際は事前 に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。
- ・また、クラウドストレージのグループフォルダなど、複数の利用者が参照・更新をする可能性のあるフォルダへ 同期処理を行う場合は、事前に利用者へ同期内容について周知していただく等により、利用者の意図しない更新 や削除が行われないようご注意ください。

3.2 フォルダ同期対象のファイル一覧をすべて確認したい

フォルダ同期ツールに設定されているすべてのフォルダ同期設定を実行した場合に、処理の対象となるファイルの一

覧を表示させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「同期対象ファイルの一覧」を選択します。

同 <u>期を<del>取る(3)…</del> 同期対象ファイルの一覧(L)…</u>	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
メンテナンス(M)	•
Language	•
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

・同期対象ファイルの一覧取得が開始されます。



・同期対象ファイルの一覧が表示されます。

接続名	ファイル名	更新日時	処理	
<b>●事事事事事事事事事事事事</b> 務務務務務務務務務務 務務務務務務務務務 務務 有有有有有有有有有有	画像一覧/icon,report,webpubpng 画像一覧/reportlogdownload gif 画像一覧/reportlogdownload gng 画像一覧/the.config.defaultmail.webpubp 画像一覧/the.config.defaultmail.webpubp 画像一覧/the.config.report.ng 画像一覧/the.config.web_public.png 画像一覧/the.config.web_public.png 业要書類/0126synctbolpng 必要書類/2011.xls	2010/11/04 1 2011/01/26 1 2009/01/11 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1	ダウンロード(新規) 競合新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) 剤)除 削除	

「同期対象ファイルの一覧」の「処理」列には、同期処理を実行した場合の処理内容が表示されます。

項目	説明
アップロード(新規)	パソコン上にあるファイルの方が新しいので、クラウドストレージへアップロード(上書き)しま
アップロード(更新)	<b>ब</b> .
ダウンロード(新規)	クラウドストレージ上にあるファイルの方が新しいので、パソコンヘダウンロード(上書き)しま
ダウンロード(更新)	<b>ब</b> .
削除	パソコンまたはクラウドストレージのどちらか一方のファイルが削除されているため、削除するか、
עאנח	アップロード or ダウンロードすることでファイルを復活させるかで両方の状態を合わせます。
競合(新規)	前回同期をとった後に、クラウドストレージとパソコンの両方にあるファイルがそれぞれ更新され
競合(更新)	ているため、アップロード or ダウンロードすることで、どちらかのファイルに合わせます。

3.3 特定のフォルダ同期設定のみ実行したい

フォルダ同期ツールに設定されている特定の同期設定のみ実行させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「同期先を選択して同期を取る」を選択し、同期処理を実行したい設定を指定します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I).	・ 同期フォルダ
オプション(0)	
メンテナンス(M)	•
Language	•
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

・フォルダ同期処理が開始されます。

🞯 ファイルを同期しています		
「同期フォルタ」を同期しています…		
コーイル 対応部計 アンキオ (195 (199)		
ファイルを加載なしています…(125/129)		
🔘 詳細情報 🛛 🗐	非表示	キャンセル

・フォルダ同期処理中は、タスクトレイに表示されるロゴがオレンジ 💽 になります。

・フォルダ同期処理が終了すると、進捗ダイアログ閉じ、タスクトレイのロゴが緑 🎆 に戻ります。

#### 注意事項

- ・設定された内容に従い同期動作が実行されクラウドストレージ上/パソコン上のファイルが更新(上書き)、また は削除された場合、更新(上書き)・削除される前の状態に戻すことはできませんので、同期設定を行う際は事前 に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。
- ・また、クラウドストレージのグループフォルダなど、複数の利用者が参照・更新をする可能性のあるフォルダへ 同期処理を行う場合は、事前に利用者へ同期内容について周知していただく等により、利用者の意図しない更新 や削除が行われないようご注意ください。

3.4 特定のフォルダ同期設定の同期対象ファイル一覧を確認したい

フォルダ同期ツールに設定されている特定の同期設定を実行した場合に、処理の対象となるファイルの一覧を表示させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「同期先を選択して対象ファイルの一覧」を選択し、一覧を取得したい設定を指定します。

同期を取る(S)			
同期対象ファイルの一覧(L)			
同期先を選択して同期を取る(Y)	•		
同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	•	同期フォルダ	
オプション(0)		同期フォルタ2	
メンテナンス(M)	+		
Language	•		
ヘルプ(H)			
バージョン情報(A)			
終了(X)		16:5	4
	-	- 1015	

・同期対象ファイルの一覧取得が開始されます。

👩 ファイルを同期しています	
<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
ファイルを確認しています (36/72)	
● 詳細情報 非表示	キャンセル

・同期対象ファイルの一覧が表示されます。

接続名	ファイル名	更新日時	処理	
<b>事事事事事事事事事事事事</b> 事事 務務務務務務務務務務務 務務務長期務務務務務 務務 有有有有有有有有有有有有有	画像一覧/icon,report,webpubpng 画像一覧/reportbadownload jif 画像一覧/reportbadownload jif 画像一覧/Thumbs.db 画像一覧/title,config_defaultmail_webpubp 画像一覧/title,config_report.nng 画像一覧/title,config_report.nng 画像一覧/title,config_web_public.png 画像一覧/title,config_web_public.png 通像一覧/title,config_web_public.png 必要書類/0126synotbol.png 必要書類/2011.xls	2010/11/04 1 2011/01/26 1 2009/01/11 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1 2010/11/04 1	ダウンロード(新規) 競合(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) 競合(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) ダウンロード(新規) 剤)除 削除	

「同期対象ファイルの一覧」の「処理」列には、同期処理を実行した場合の処理内容が表示されます。

項目	説明
アップロード(新規)	パソコン上にあるファイルの方が新しいので、クラウドストレージへアップロード(上書き)しま
アップロード(更新)	ब.
ダウンロード(新規)	クラウドストレージ上にあるファイルの方が新しいので、パソコンヘダウンロード(上書き)しま
ダウンロード(更新)	व.
当场全	パソコンまたはクラウドストレージのどちらか一方のファイルが削除されているため、削除するか、
전대면	アップロード or ダウンロードすることでファイルを復活させるかで両方の状態を合わせます。
競合(新規)	前回同期をとった後に、クラウドストレージとパソコンの両方にあるファイルがそれぞれ更新され
競合(更新)	ているため、アップロード or ダウンロードすることで、どちらかのファイルに合わせます。

3.5 すべてのフォルダ同期情報をリセットしたい

これまでに実行したすべてのフォルダ同期情報をリセットすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「メンテンナンス」を選択し、「同期情報のリセット」をクリックします。

	同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)
	同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)
	オプション(0)
同期情報のリセット(R)	メンテナンス(M)
サーバーのファイルですべて上書き(D) ローカルのファイルですべて上書き(U)	Language
	ヘルプ(H) バージョン情報(A)
	終了(X)

・すべてのファイルの同期情報をリセットしてもよければ、「はい」をクリックします。



・同期情報をリセット後、フォルダ同期を実行すると、更新がないファイルも含めて、すべてのファイルの同期を行い

ます。

3.6 クラウドストレージ上のファイルでパソコン上のフォルダをすべて上書きしたい

すべてのフォルダ同期設定において、パソコン上の対象フォルダ内にあるファイルをすべて削除し、クラウドストレ ージ上の対象フォルダ内のファイルをすべてダウンロードすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「メンテンナンス」を選択して「サーバーのファイルですべて上書き」を指定します。

	同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)
	同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)
	オプション(0)
青蝿のリセット(R)	メンテナンス(M)
バーのファイルですべて上書き(D)	Language
	√レプ(H)
	バージョン情報(A)
	終了(X)

・すべてクラウドストレージ上のファイルで上書きしてもよければ、「はい」をクリックします。



・パソコン上の対象フォルダ内のファイルの削除とクラウドストレージ上のファイルのダウンロードが開始されます。

💿 ファイルを同期しています	
「同期フォルダ」を同期しています…	
【確定版】Biglobeクラウドストレージ紹介資料第一版.ppt (27/86) 4,325,376 Byte / 5,381,632 Byte ( 1,610 KB/s )	
ダウンロードしています	
残り 48秒(全体: 29,678,059 Byte / 109,607,525 Byte)	
詳細情報	キャンセル

- ・フォルダ同期処理中は、タスクトレイに表示されるロゴがオレンジ
- ・フォルダ同期処理が終了すると、進捗ダイアログ閉じ、タスクトレイのロゴが緑 🎆 に戻ります。

# ▲ 注意事項

・複数のフォルダ同期設定をしていた場合、すべての同期設定においてパソコン上の対象フォルダ内のファイル削

除とクラウドストレージ上の対象フォルダ内のファイルダウンロードが順に実行されますので、ご注意ください。

特定のフォルダ同期設定のみを実行の対象とすることはできません。

・パソコン上のファイルが削除された場合、削除される前の状態に戻すことはできませんので、「サーバーのファイ ルですべて上書き」を実行する際は事前に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。 3.7 パソコン上のファイルでクラウドストレージをすべて上書きしたい

すべてのフォルダ同期設定においてクラウドストレージ上の対象フォルダ内にあるファイルをすべて削除し、パソコ ン上の対象フォルダ内のファイルをすべてアップロードすることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューから「メンテンナンス」を選択して「ローカルのファイルですべて上書き」を指定します。

	同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)
	同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)
	オプション(0)
同期情報のリセット(R)	メンテナンス(M)
ナーバーのファイルですべて上書き(D) コーカルのファイルですべて上書き(U)	Language
Shows the state of	ヘルプ(H) バージョン情報(A)
	終了(X)

・すべてパソコン上のファイルで上書きしてもよければ、「はい」をクリックします。



・クラウドストレージ上の対象フォルダ内のファイルの削除とパソコン上のファイルのアップロードが開始されます。

💿 ファイルを同期しています	
<ul> <li></li></ul>	
ファイルを確認しています(36/72)	
😢 詳細情報 非表示	キャンセル

・フォルダ同期処理中は、タスクトレイに表示されるロゴがオレンジ 🚱 になります。

・フォルダ同期処理が終了すると、進捗ダイアログ閉じ、タスクトレイのロゴが緑 🌍 に戻ります。



・クラウドストレージ上のファイルが削除された場合、削除される前の状態に戻すことはできませんので、「ローカ ルのファイルですべて上書き」を実行する際は事前に想定した動きをするかどうかをご確認の上ご利用ください。 4.1 表示言語(英語・日本語)を変更したい

フォルダ同期ツールの表示言語を日本語(初期値)から英語に変更することができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューの「Language」から「English」を選択します。



・次に「フォルダ同期ツール」のメニューを表示させると、英語表記に変更されています。

(ヘルプは日本語表記のみです)



#### 4.2 ヘルプを表示させたい

フォルダ同期ツールの使い方に迷った時や機能ついて知りたいときに、ヘルプを表示させることができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューの「ヘルプ」を選択します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
メンテナンス(M)	•
Language	•
へルプ(H)	
<del>パージョン</del> 情報(A)	
終了(X)	- 0

・「フォルダ同期ツール」のヘルプが表示されます。



4.3 バージョン情報を確認したい

フォルダ同期ツールのバージョン情報を確認することができます。

・「フォルダ同期ツール」を起動して、ディスプレイの右下(タスクトレイ)に表示されるロゴの上で右クリックし、

メニューの「バージョン情報」を選択します。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
メンテナンス(M)	•
Language	•
<del>クォレブ(H)…</del> ノ「ージョン情報(A)…	
終了(X)	- 0

・「フォルダ同期ツール」のバージョン情報が表示されます。



以上

発行元:ビッグローブ株式会社

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・複製・改変することを禁じます。
- ・ 本サービスの仕様、および本書に記載している内容は、2019 年 7 月時点の情報を元に作成しています。今後、予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載されている会社名、商標名等は、各会社の商号、商標または商標登録です。

(C)BIGLOBE Inc. 2019